

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8292
担当部課名	農業委員会事務局			
事務事業名	農業者年金事務費	事業コード	31530	

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第5節	都市農業の振興	~63年度
施策名	第3施策	農地の保全と農業基盤の整備	

## 2 実施根拠及び関連法令等

農業者年金基金法
----------

## 3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
農業者の老後の生活の安定、福祉の向上を図るため、農業者経営委譲年金及び老齢年金に係る受給裁定請求書、現況届の取りまとめ等を行なう。		農業者年金基金受給者、待機者、被保険者	
		対象数	287
(3) 平成13年度事業の内容 (農業者年金基金からの委託業務) 現況届 287人 裁定請求 10人 担当者会議の出席		(4) 総合計画・実施計画における概要 なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

## 4 評価指標

指標名	事務対象者数		
指標式	現況届+裁定請求+死亡届の件数		
指標設定の意図	事務対象者の総数を表す		

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	300	288	a 298	b 296	303	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	277	263	449	449	278
	人員・時間数	1人・155H	1人・155H	1人・155H	1人・155H	1人・155H
	人件費	648	648	648	648	648
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	925	911	1,097	1,097	926
特定財源	262	263	269	269	268	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 100.7%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 = 100.7\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 対象者について全て事務処理を行うことができた。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 農業者年金受給に際して必要である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 特定財源が活用できる。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 個人情報を取り扱う事務であるため、他で実施の可能性は低い。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由： 裁定請求及び現況届にあたり、近隣の出張所の窓口を利用できるため、利便性は高い。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 農業者年金基金は、農業者の老後の生活安定、福祉向上に貢献している。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明： 農業者年金基金に関わる業務は委託業務であるため、成果向上の余地はない。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明： 事業費のうち消耗品等について改善の余地がある。</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	事務に係る人件費については、削減は難しいが、その他の経費について改善する必要がある。
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点